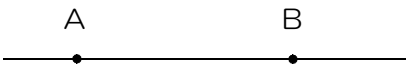
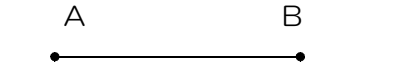
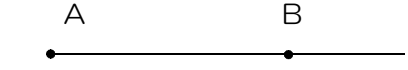
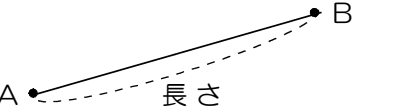


1 直線と角

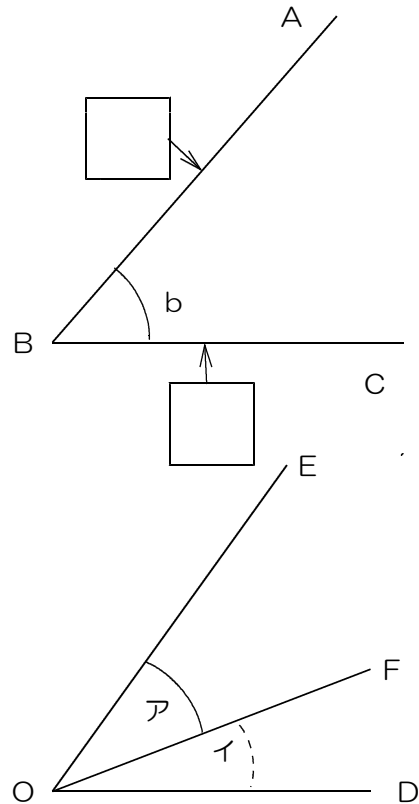
(1) 直線と線分

- ①  (限りなくのびる線)
- ②  (両端のあるもの)
- ③  (一方が限りなくのびる線)
- ④  2点A、Bを結ぶ線分ABの長さを という。

☆ ABは、線分ABの長さを表しています。

☆ 2つの線分の長さが等しいとき、 $AB = CD$ とかきます。

(2) 直線が交わってできる角



角の記号 を使う

左の角は、

と表し、「角ABC」と読む。

または、 $\angle ABC$ のこと

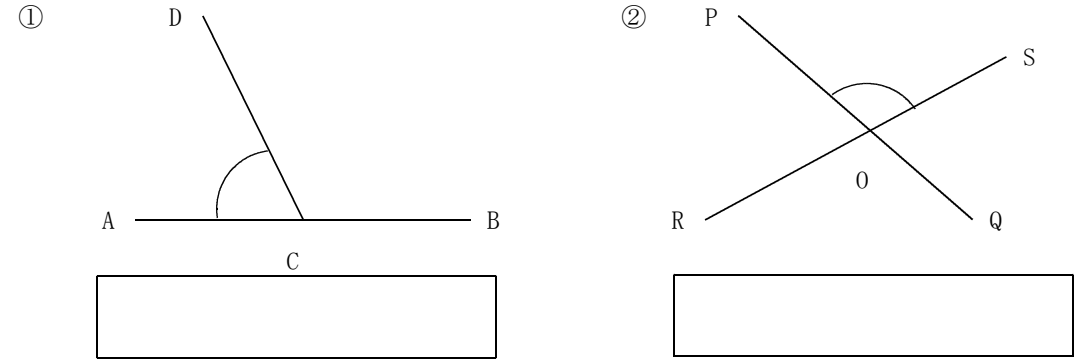
や と表してもよい。

<問題1> 次の角を、記号 \angle で表しなさい。

アの角は と表される

イの角は と表される

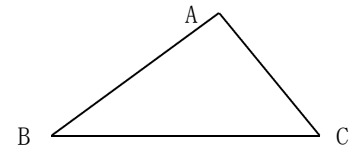
<問題2> 下の図に示した角を、記号を使って表しなさい。また、その角の大きさを、分度器を使って測りなさい。



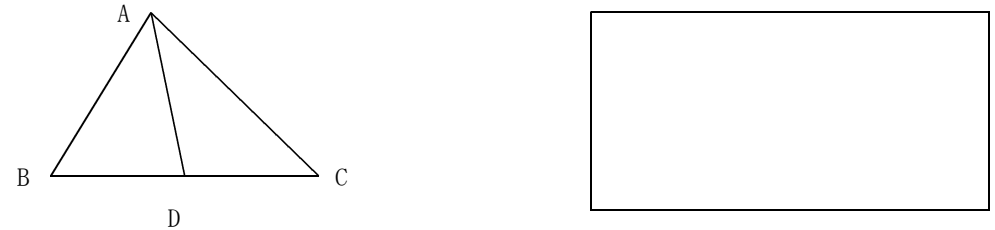
☆ いくつかの線分で囲まれた図形を**多角形**という。

3点A, B, Cを頂点とする三角形を

と表す。



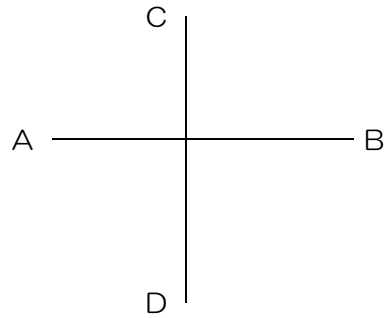
<問題3> 次の図の中にあるすべての三角形を、記号 \triangle を使って表しなさい。



<問題4> 次のような $\triangle ABC$ をかきなさい。(コンパス・分度器)

- ① $AB = 5\text{cm}$, $BC = 6\text{cm}$, $CA = 4\text{cm}$ ② $BC = 6\text{cm}$, $\angle B = 60^\circ$, $\angle C = 45^\circ$

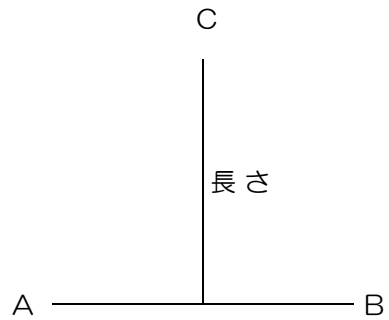
(3) ① 垂直



★ 2 直線 AB, CD が交わっていて、1 つの角が直角であるとき、AB と CD は であるといい、 と表す。

また、2 直線 AB と CD が垂直であるときその一方を、他方の という。

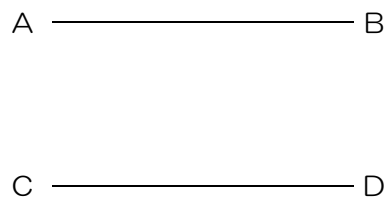
② 点と直線の距離



★ 点 C から直線 AB に垂線をひいたとき

線分 CH の長さを という。

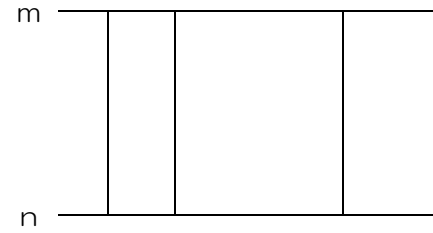
(4) ① 平行



★ 2 直線 AB, CD が交わらないとき、AB と CD は といい と表す。

② 平行な 2 直線の距離

P



★ 平行な 2 直線で点 P をどこにとっても

点 P と直線 n との距離は一定である。

この一定の距離を

という。